

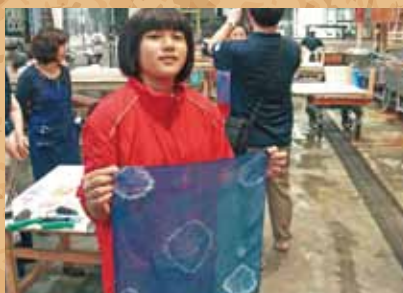
二代目誕生！ あわっ子文化大使！

徳島の魅力を発信します。

ふるさと徳島の文化芸術や文化財について学び、ふるさとを愛し、大人になってからも、徳島の文化について誇りをもって県内外で発信できる中学生の育成をめざす、「ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト」から誕生したのが「あわっ子文化大使」です。



昨年度から活躍している初代「あわっ子文化大使」(31名)は、阿波十郎兵衛屋敷でのおもてなし、藍染めや和紙すき体験、脇町南町や土柱見学のルポ、あわ民俗芸能フォーラムの運営など、様々な場面で多くのことを体験し、学び、そして中学生らしいみずみずしい感性で発信しています。



私は、徳島にいる子たちが、「徳島はただの田舎じゃない。他県に誇るものがたくさんあるすばらしいところなんだ」と、思ってもらえるようになればいいなと思います。



平成27年3月に、二代目となる「あわっ子文化大使」34名が新たに任命され、総勢65名になりました。

私はこの徳島が大好きです。私はこの徳島を文化を尊重する県として全国に知ってもらいたいです。

★本年度の「ふるさと発見！あわっ子文化大使育成プロジェクト」

対象:全公立中学校1年生、モデル校等25校の2年生
1月に「あわ文化検定」実施。
みなさん、挑戦してください。

徳島県内の全ての県立高校・県立中学校において「防災クラブ」が活発な活動を展開中

高校生が、学校・地域をフィールドとした防災ボランティア活動の「企画から実践」までをとおして、地域防災に必要な知識と技能を身につけ、「防災の担い手」としての実践力を習得中です。

海部高等学校「防災クラブ」の取組 ～防災意識の持続と高揚～

海が生活文化圏にある海部高校では、将来における地域防災リーダーの育成をめざして、年間5回の地震・津波を想定した訓練を行っています。

災害時に、お互いが助け合える「顔と顔が見える関係」を、地域の方々や様々な関係機関・関係組織と連携し、築いておく必要があると考えています。

緊急地震速報対応訓練では、率先避難、倒壊家屋救出訓練等を行いました。



【南部圏域防災訓練への参加】



【JR四国との合同避難訓練】



【小中高地域合同訓練】

町内小中と地域の方々と合同の避難所運営訓練を行いました。



【小中高合同清掃ボランティア】

互いに連携しておくことを目的に、避難経路を清掃しました。



【率先避難訓練】

負傷者や高齢者を支援しながら率先避難をしました。

地域防災力を強化する「徳島モデル」の発信!! 全ての県立高校・県立中学校に「高校生・中学生防災士」を、80人育成予定

防災の専門的な知識・技能を有する「防災士」を育成し、「防災クラブ」を活動拠点として、学校防災の牽引役、地域防災の若い活力として積極的な防災活動を推進します。

県立高校・中学校のみなさまへ

防災士の資格を取ろう!

自然災害から郷土を守るため、徳島県「阿波っ子」防災士養成講座を開催します。8月4日(火)・8月5日(水) あわぎんホールにて



「阿波っ子」
防災士の
誕生!!

地域の防災リーダーに!
家族を守る!
地域を守る!
学校を守る!



徳島県教育委員会体育学校安全課